# Photo File

2014年 10月～12月

一部ではありますが、西脇TMOの活動を記録写真でご紹介します。

## おりひめグループ作品展

**10月2日(木)～13日(月・祝)**
**絵手紙体験10月9日(木)**

絵手紙作家・山治愛子さんと13人の仲間による、絵手紙60点・手作り作品25点が並びました。山治さんは15年程前から絵手紙に親しまれ、西脇市カルチャーフェスティバルで受賞歴も。秋を感じる作品が多く和みました。（芋焼酎）

## 押し花、小物、絵画、書道など 第2回大門集落作品展

**10月16日(木)～30日(木)**

黒田庄町大門といえば、在来種のサトイモが有名です。そんな大門の農業や歴史の紹介、趣味の作品まで、21人による約80点を展示。集落住民の温かな繋がりがにじみ出たすてきな展示会でした。（は）

## レントン市 中学生 親善使節団歓迎会

**10月15日(水)**

今年は16人の親善使節団をお迎えしました。虹の会工房の樽太鼓、西脇幼稚園児のまつり河、来生さんの沖縄三味線を楽しみ、振袖や甲冑を着て記念撮影。日本文化を楽しむ子ども達の楽しそうな顔が印象的でした。

## 高齢者を地域ぐるみで見守る あんしんは～とねっとに協力

**設立記念セレモニー10月31日(金)**

西脇TM　Oは「あんしんは～とねっと」協力事業者です。設立記念セレモニーにも参加しました。

## 重春幼稚園 よい子のお楽しみ会

**10月23日(木)**

重春幼稚園の園児100人が大集合です。紙人形劇、腹話術、手品、沖縄三味線を楽しみ、饅頭を食べて、たくさんの笑顔があふれました。

## 旧来住家住宅・播州織工房館 セントラルカーニバル

**10月26日(日)**

来住邸名物つきたてお餅が大好評。今年は熟練さんから若い方まで幅広い顔ぶれでのお餅づくり。皆さんごくろうさまでした～。神戸芸術工科大学のスタンプラリー「まちんなかギャラリー」も楽しかったです。（は）

## 村上しま子作品展 古布着物リフォームと手作り紬工おとぎ話

**11月1日(土)～13日(木)**

おとぎ話を題材にした人形細工に心洗われた作品展。手仕事の暖かさと、日本に残る童話の世界、古き良き伝統が伝わってきました。古布着物リフォームは大正時代の着物とともに展示。色鮮やかで豪華絢爛でした。（かぶたっく）

## 北詰墨彩画グループ展 ふる里の遠い記憶と花の絵手紙展

**11月15日(土)～30日(日)**

墨彩画家・北詰三千代さんと10人の仲間による個性豊かな作品が全65点展示されました。誰しもが持つ「ふる里」の記憶、古きよき昭和の日本の様子など、訪れた方々は「昔はこんな風景やったなぁ」と懐かしんでおられました。（P）

## 播州織工房館 官兵衛まつり出店

**11月16日(日)**

黒田庄町黒田の荘厳寺で開かれた官兵衛まつりに参加です！

## 小林秀晴・石井康彦・児玉正和 木工三人展

**11月15日(土)～30日(日)**

北播在住の3人の情熱的な木工家による合同展。暮らしに息づく「民芸」の精神を大切に創作された約100点の作品には、大量生産では生み出せない銘木の温もりや味わい、作り手の魂が感じられました。（芋焼酎）

## ブース出店&にっしー出張 にしわき産業フェスタ

**11月8日(土)～9日(日)**

神戸芸術工科大学と播州織工房館が共同出店。名物の「にっしー焼き芋」は西脇北高ボランティアにお世話になりました。

## 播州織工房館 マンスリー展示会 「産地でつくる美味しいシャツ」

**11月1日(土)～9日(日)**

島田製織のブランド「hatsutoki（はつとき）」の展示即売会。女性らしさ漂うシャツが好評でした。

## 播州織工房館 マンスリー展示会 「織姫Orihimeフェア」

**12月6日(土)～14日(日)**

「Orihime」ブランドでおなじみ、やまじ工房の洋服、雑貨がずらり！ワークショップも開催。

## 楠丘・桜丘幼稚園 よい子のお餅つき大会

**12月4日(木)**

園児達が昔ながらのお餅つきと餅まるめに挑戦。つきたてのお餅はよくのびる。「おいしいな～おかわり欲しいな～」と聞こえてきました。

## 第37回西脇子午線マラソン大会 ボランティア参加

**12月14日(日)**

にっしー、さくら、はばタンが西脇中ボランティアの皆さんと一緒に大会を盛り上げました。

## X'mas イルミネーション

**12月6日(土)～27日(土)**

毎年徐々にグレードUPしてます。

## 播州織工房館 ネコまたぎ市

**12月20日(土)～28日(日)**

西脇にはこんなにたくさんの生地がありますョ～、と開催。お買い得な生地がズラリ並ぶ名物市です。

## 文化展のお知らせ

**旧来住家住宅**

※最新の展示情報は公式ホームページをご覧ください。

来住邸お知らせ　検索

## トモニュース製作ボランティア募集

西脇TMO広報ボランティアメンバーを募集！まちづくりや広報紙づくりに参加してみたいという方は、お気軽にお問い合わせください●応募方法：1月末までにお電話ください☎0795・23・9119

**心いやすさをり織展 パートⅢ**
3月1日(日)～15日(日)

**小林信治 水彩画展**
3月18日(水)～31日(火)

**大西秀写真展 接写で迫る「早春。昆虫の小宇宙」**
2月15日(日)～27日(金)

**うれしの学園 生涯大学作品展**
2月4日(水)～13日(金)

**西脇高校 つばき坂書道展**
1月20日(火)～2月1日(日)

**新春子ども書き初め作品展**
1月11日(日)～31日(土)

**西脇高校 美術部作品展**
1月7日(水)～18日(日)

## たった一枚の話

第六話

# 西脇に映画館があった頃。

西脇市郷土資料館 紀要「童子山」第15号「西脇の映画劇場」（脇坂俊夫著）より
聞き手 西脇TMO広報部

播州織の最盛期、西脇には5館の映画館がありました。昭和30年代に、人口わずか4万人余の小都市に5館もの映画館が競い合っていたのは珍しいことです。

なかでも古参の蓬莱座（大正8年落成）と寿座（大正15年落成）は、初めは演劇のための劇場として開設され、やがて映画館に模様替えされました。両館は拮抗して、芝居！キネマ！と大衆娯楽を盛り上げていき、西脇は興行の町と化していきました。

戦前の劇場内はといいますと、1階は土間を四角く区切った畳敷きの枡席で、2階は階段式で値段がいくらか高い。座布団、火鉢、お茶は別料金で、御茶子と呼ばれる女中さんが接客に従事していました。当時、寿座で使われていた観客用薬缶と火鉢が郷土資料館に収蔵されています。また何かの機会に展示されることもあるかと思います。

さて、西脇で3番目にできた映画館は、「西映」と呼び親しまれた西脇映画劇場です。第二次世界大戦直後の虚脱感と長い統制生活が終わった開放感が入り交じる昭和21年のこと。播州織の復興期と重なり、休日は満員御礼。立ち見席を埋め尽くすのも稀ではありませんでした。

播州織の最盛期に入ると、昭和31年に富士映画劇場、昭和33年に西脇大劇が登場します。富士映画劇場は、名称が次々に変わった劇場で、設立当初は「富士映画劇場」、竣工時には「西脇東映」、2年後には「西脇銀映」に。劇場のマークは公募され、応募作品95点の中から一等・二等に選ばれたのが横尾忠則氏（当時、戎町）の作品でした。後期は洋画の上映が多い映画館として親しまれました。

西脇大劇は、西脇初の鉄筋コンクリート造りの映画館として誕生し、冷暖房および近代的な設備を完備。北播一の娯楽の殿堂として注目を集めました。こけら落としの映画は「母」と「霧の中の男」です。経営者は、西映と同じ高尾常松氏（高尾建設興業株式会社）で、後に西脇東映も傘下に入れて大劇チェーン3館の興行にあたります。

昭和40年代に入ると、すでに始まっていたテレビ放送の影響を受けて民衆の映画館離れが全国的に目立つようになり、西脇でも蓬莱座と銀映の2館が閉館。昭和50年代には西映と寿座も閉館します。興行を続けていた最後の1館、西脇大劇は平成19年10月、多くのファンに惜しまれながら49年6か月の幕を閉じました（お別れ上映は、「嵐を呼ぶ男」「鉄道員」「或る夜の出来事」など名作7本）。これは単に西脇のみではなく、北播地方における映画館の灯が消えることを意味しました。

まちの歴史や文化はさまざまな角度から見れば見るほど発見があって面白い。興味を持たれた方には、郷土資料館の企画展もおすすめです。冬期は、毎年好評のシリーズ展「これなあに・むかしの道具」の第19回を開催中です。（3月1日まで／入館無料／☎0795・23・5992）。

▶昭和40年頃の西映と西脇大劇
撮影：脇坂俊夫


有季
新年2日から営業致します
兵庫県西脇市下戸田68-4 TEL (0795) 23-5378

想い
あなたの想いをかたちにします

屋内チャペル「ヴァン・フレ」誕生
西脇ロイヤルホテル
Daiwa House Group
西脇市西脇991
TEL.0795-23-2000
FAX.0795-23-8604
詳しくはオフィシャルホームページで ▶▶▶ http://www.nishiwaki-royalhotel.jp 西脇ロイヤルホテル 検索

和味深べ
KU 弥介 YASUKE
昼 1,000円～＊11時～14時
夜 1,000円～＊17時～22時
＊料理おさめは21時30分とさせていただきます　＊予約優先・不定休

ごはんにも、お酒にも、この一膳
ほっとする旬の味を盛り合わせ
ちょこっと おばんざい御膳 1,000円
しっかり おばんざい御膳 2,000円
☎0795-22-4817
西脇市和布町188-4
（来住邸より南へ800m）
Find us on Facebook

広告募集中　ご希望の方はお気軽にお問い合わせください。※広告料は、トモニュース発行費用の一部に使用します。西脇TMO推進室☎0795・23・9119